



深川交通安全情報

ストップ・ザ・交通事故

令和8年4月10日
深川警察署
交通課
R8年 第17号

全席シートベルトの確実な着用をお願いします

令和3年～令和7年までの5年間で、北海道内において発生した交通事故死者のうち、四輪乗車中の死者のシートベルト着用・非着用状況、非着用死者の生存可能性状況は、下のとおりになります。



過去5年間の交通事故死者数 599名中

運転者

	人数
シートベルト対象者	232人
シートベルト非着用	88人
生存可能死者	51人

→非着用者の**58.0%**が生存可能性あり

助手席

	人数
シートベルト対象者	25人
シートベルト非着用	3人
生存可能死者	2人

→非着用者の**66.7%**が生存可能性あり

後部席ほか

	人数
シートベルト対象者	34人
シートベルト非着用	20人
生存可能死者	17人

→非着用者の**85.0%**が生存可能性あり

『生存可能性がある』とは、当事車両の破損程度から生存空間が認められ、シートベルトをしていたならば生存していたと推測されることをいいます。

シートベルトで、**年間10人を超える命**が救えた可能性があります。
車に乗ったら同乗者全員が、まず最初にシートベルト着用を。

～めさせ 安全で安心な北海道～